

市橋まち協だより

令和2年10月1日発行
第3号発行
市橋まちづくり協議会



市橋まちづくり協議会は令和二年八月二十一日、精華中学校において横断歩道停止啓発ステッカー感謝状贈呈式を開催いたしました。

感謝状贈呈式は精華中学校後藤校長先生ご立席のもと、市橋まちづくり協議会小川一雄前会長より三名の生徒の方に感謝状を贈呈いたしました。

市橋まちづくり協議会として、「運転者に横断歩道における歩行者優先の意識を啓発する取り組み」の一環として精華中学校美術部に対して「啓発ステッカー」イラストの製作を依頼し、イラスト応募作品十六点の中から三点のイラストを採用しステッカー製作しました。ステッカーはマグネットが付いており、車に張り付けて啓発活動ができる300枚を作成し、市橋地区の住民、教職員に配られました。



会長

井上 重隆

平素は「市橋まちづくり協議会」の活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に入学式も2カ月延期されましたが、ようやく規制も解除され、平素の活動が戻ってきました。「市橋に住んで良かった」と言われるような活動を願っております。

防災安心会長

浅野 郁郎

令和2年度の幕開けは、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言からでした。専門部会の役割は、地域における課題を見つけて、その対策を行うことだと思います。特に防災安全部会の役割は、地域の皆様の防災、安全な暮らしについての課題に取り組んでいきたいと思っています。

健康福祉部会長

杉山 修二

市橋は半世紀前の県庁移転から、西岐阜駅の開業もあり、人口増は続き今では1万5千人を超えています。新しい地域を築いていくには、コミュニティづくりが課題です。活動を通じて、安心し住みやすい市橋のまちづくりに努めていきたいです。

教育文化子育て部会長

小川 繁

当部会としては身近にできることとして、花いっぱい運動を呼びかけることとしていきます。子の成長にとって、自然のかわりや体験も大切な事を考慮し、家庭や地域において子供達と共に、花育への気運を高めて行きたいと考えています。

アナタもワタシも まち協の一員です

まちづくり協議会ってなあに？

まちづくり協議会（まち協）とは、自治会連合会のエリアを基本として、各種団体などで構成される話し合いの場、活動組織です。各地域にはそれぞれの課題やニーズがあります。それを解決するには様々な人々が繋がり、安全で快適な魅力あるまちづくりを実現するために皆で意見を出し合い、活動していけるといいですよ。自分たちのまちをより良くする組織、それが『まちづくり協議会』です。

まちづくり協議会の設立によって、自治会連合会や各種団体の役割が変わるものではなく、地域の連携強化を図ることが可能となり、より地域の特色を活かした事業展開が期待できます。岐阜市では、平成16年の京町地区を皮切りに、地域力創生モデル事業として地域ごとにまちづくり協議会の設立が図られ、平成31年2月16日、岐阜市で38番目に『市橋まちづくり協議会』が設立されました。

メンバー

その地域の
住民

その地域の
団体・事業所
学校

私もまちづくり協議会に参加できるの？

そうです！参加できます♪その地域のすべての住民、団体・事業所・学校などの方々で構成されます。運営には、自治会をはじめ、各種団体が関わっています。

活動に参加したらこうなる カモ？

一緒に取り組んだら
楽しい **カモ？**

いろんな仲間が
できる **カモ？**

「やって良かった」
と思える **カモ？**

役に立ったら
うれしい**カモ？**



必要なのは、地域みんなの力です！

『市橋まちづくり協議会』はできて間もない組織ですので、それほど認知度が高くないかもしれません。多くの方々が活動を担ってくださっていますが、必要なのは地域みんなの力です。どうぞ、自らができる範囲で力を貸してください。